

# 産業用ソフトウェアのグローバルリーダーが CertCentral を選択する理由

AVEVA の事例



# まとめ

AVEVA Group plc は、最新鋭のエンジニアリングソフトウェアを使用してデジタルトランスフォーメーションを推進しています。デジタルトランスフォーメーションを通じて SSL の管理を強化する必要のあった同社では、デジサートの証明書プラットフォーム、CertCentral を導入しました。

AVEVA のソリューションと CertCentral の組み合わせにより得られた効果

- 証明書の追跡と運用効率が向上
- クラウドのアプローチやセキュリティファーストのアプローチとの連携が実現
- SSL の稼働状況の把握と生産性が向上
- ドメイン名のスキャンツールとの連携による不正なサーバーの検出を実現

## IT リソースの拡張とグローバルレベルでのセキュリティを確保

造船や橋梁建設などを手掛ける大手企業向けのソフトウェアソリューションの開発では、グローバルレベルで複雑な管理を行う必要があります。設計、エンジニアリング、建設、産業用ソフトウェアのグローバルリーディングカンパニーである AVEVA にとっては、40 か国以上、80 箇所の地域で業務にあたる 4,400 人の従業員を対象として、IT リソースの拡張とセキュリティを確保しなければならないことを意味していました。

## AVEVA の事業の規模

- 10 万を超える現場をグローバルに展開
- 1 日あたり 10 兆のエンジニアリングトランザクションが発生
- 年間に 12 ペタバイトのデータをやり取り



AVEVA の IT 運用部門は、証明書の管理業務を最適化できるポイントで CertCentral を通じて把握できるようになりました。また、CertCentral により、IT 運用部門は、フロントエンドのサーバーのセキュリティをどのように確保すべきであるのかを包括的に確認することも可能です。

## SSL の管理に課題が存在するのを確認

2018 年に AVEVA が Schneider Electric の産業用ソフトウェア部門を吸収合併したのをきっかけに、AVEVA の IT 運用チームは、統合された IT 業務の中身の評価に着手しました。世界各国にオフィスが点在し、統合により生まれた新たな組織では、リソースを集約し、プロセスを効率化することや、個々のビジネス部門、地域固有のニーズを満たすことが目標になりました。

評価の結果、SSL の管理に課題があることがわかりました。デジタル証明書を発行、追跡するプロセスが一元化されていないことがその原因です。ソフトウェアの開発者はプロジェクトでの必要に応じて証明書を購入し、IT スタッフはユーザーのために必要になったときに購入をしていました。そしてどちらのグループも、複数の認証局から証明書を購入していたのです。

そして、システムを集約しないと期限の切れる証明書を追跡するのが困難になり、一回一回証明書を購入する方法ではコストが割高になってしまうとの結論に達しました。

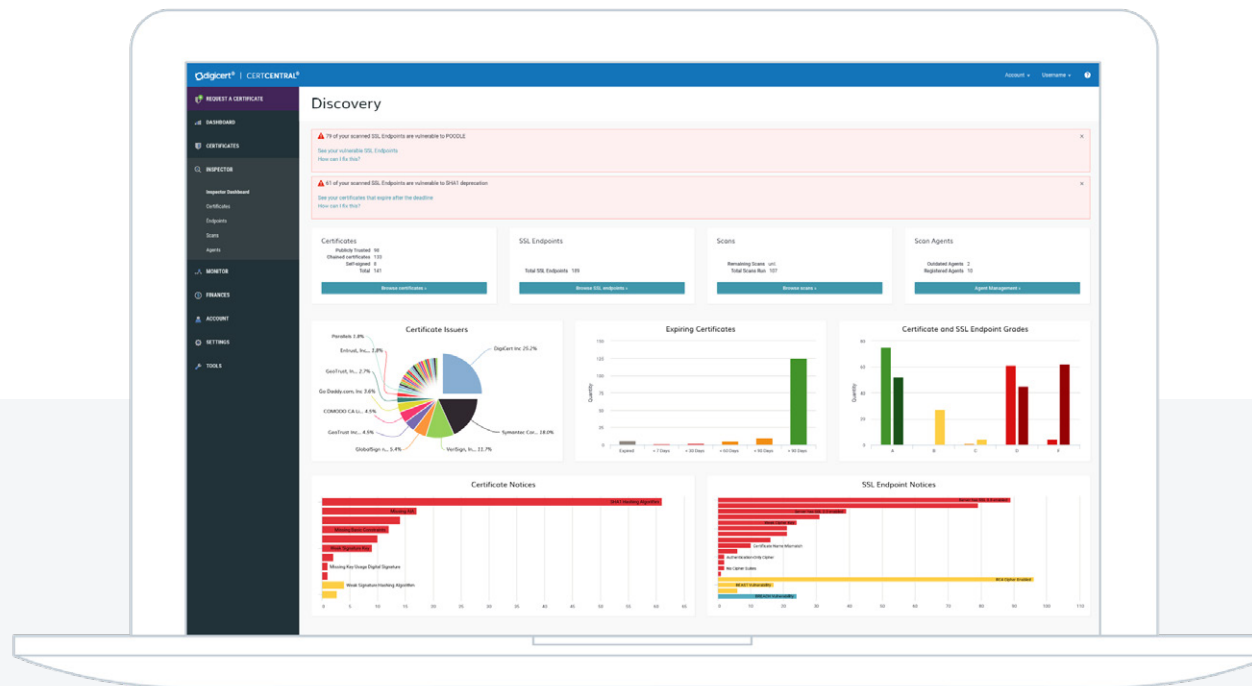
## 個々に行われていた証明書の管理を CertCentral で一元化

市場に流通している証明書管理ツールについて調査しながら、AVEVA の IT スタッフは、社内全体の SSL 証明書を追跡するための暫定ソリューションとして「グローバルスプレッドシート」と呼ばれるものを作成しました。ところが、承認サイクルはヘルプデスクとリンクしていたものの、申請をメールで追跡する必要があり、オーダーの処理も別に行われていました。

しかし、デジサートの証明書管理プラットフォーム、CertCentral を見つけることで、このような複雑な処理のすべてを簡素化できたのです。

CertCentral の導入により、証明書の追跡の一元化に加え、新たな機能も利用できるようになりました。このプラットフォームでは、SSL の運用を統合し、環境内のどの証明書についても発行、実装、検査、取り消し、更新ができるようにしているほか、AVEVA の開発者が広範に使用するコード署名の処理の統合も実現しています。

AVEVA は CertCentral のようなツールを導入したことで、課題を解決し、よりプロアクティブなアプローチを取ることができるようになりました。



## 監視性と管理性の向上

CertCentral を導入して以降、AVEVA の IT 運用チームはそのプラットフォームで 43 の証明書を管理するようになりました。古い証明書は有効期限が切れた時点で順次移行していく予定です。管理する証明書数はすぐに 200 を超えることが予想されます。

このプラットフォームの機能全般によって SSL の稼働状況を把握することや生産性の向上が実現できましたが、AVEVA で、特に好んで利用されている CertCentral の機能があります。ディスクバリーツールです。このツールによって IT スタッフは、旧来の証明書が利用されている場所や、複数の企業が合併して生まれた環境において重要となるポイントを追跡できるようになりました。

AVEVA の開発したソリューションが監視と管理の強化を通じて顧客のリソースを最適化し、効率性を高めているのと同じように、AVEVA の IT 運用部門は、証明書の管理業務を最適化できるポイントを CertCentral を通じて把握できるようになっています。また、CertCentral により、IT 運用部門は、フロントエンドのサーバーのセキュリティをどのように確保すべきであるのかを包括的に確認することも可能です。

詳細につきましては、0120-707-637 からお電話で、または [websales\\_jp@digicert.com](mailto:websales_jp@digicert.com) からメールにてお問い合わせください。